

令和4年度佐賀県健康づくり財団事業報告

I 庶務の概況に関する事項

財団運営のための庶務的事項として下記の会議等を開催しました。

1. 評議員会

① 定時評議員会（1回）

◇日 時：令和4年6月23日（火）18時～

◇場 所：佐賀メディカルセンタービル 4階・城内記念ホール

◇報 告

（1）令和3年度佐賀県健康づくり財団事業報告について

◇議 事

第1号議案 令和3年度佐賀県健康づくり財団決算について
（監査報告）

第2号議案 理事の選任について

第3号議案 評議員の選任について

2. 理事会

① 通常理事会（4回）

■第1回通常理事会

◇日 時：令和4年5月12日（木） 18時～

◇場 所：佐賀メディカルセンタービル 4階・城内記念ホール

◇報 告

（1）代表理事及び業務執行理事の職務執行状況に関する報告について

◇議 事

第1号議案 令和3年度佐賀県健康づくり財団事業報告について

第2号議案 令和3年度佐賀県健康づくり財団決算について
（監査報告）

第3号議案 特定資産取得資金積立計画（CT装置）について

第4号議案 特定資産取得資金積立計画（学校心臓検診システム）に
ついて

第5号議案 特定資産取得資金積立計画（X線透視撮影装置）について

第6号議案 公益財団法人佐賀県健康づくり財団給与規程の一部改
正について

第7号議案 令和4年度定時評議員会の日時・場所・議案について

第8号議案 定時評議員会において選任された理事による理事長、
副理事長、専務理事、常務理事の選定（互選）方法につ

いて

第9号議案 職務代理に係る副理事長の順序の決定方法について

第10号議案 顧問の委嘱方法について

■第2回通常理事会

◇日時：令和4年9月15日（木）18時～

◇場所：佐賀メディカルセンタービル 4階・城内記念ホール

◇報告

(1) 代表理事及び業務執行理事の職務執行状況に関する報告について

◇議事

第1号議案 公益財団法人佐賀県健康づくり財団事業推進委員会規則等の一部を改正する規則の制定について

■第3回通常理事会

◇日時：令和4年12月8日（木）18時～

◇場所：佐賀メディカルセンタービル 4階・城内記念ホール

◇報告

(1) 代表理事及び業務執行理事の職務執行状況に関する報告について

◇議事

審議議案なし

■第4回通常理事会

◇日時：令和5年3月16日（木）18時～

◇場所：佐賀メディカルセンタービル 4階・城内記念ホール

◇報告

(1) 代表理事及び業務執行理事の職務執行状況に関する報告について

◇議事

第1号議案 令和5年度佐賀県健康づくり財団事業計画について

第2号議案 令和5年度佐賀県健康づくり財団収支予算について

第3号議案 令和5年度佐賀県健康づくり財団資金調達及び設備投資の見込みについて

第4号議案 令和4年度佐賀県健康づくり財団特定資産積立金について

第5号議案 公益財団法人佐賀県健康づくり財団事務局組織規程の一部改正について

第6号議案 公益財団法人佐賀県健康づくり財団給与規程の一部改正について

第7号議案 公益財団法人佐賀県健康づくり財団就業規則の一部改正について

第8号議案 事務局長の任命について

② 書面理事会（2回）

◇送付日：令和4年6月23日

◇決議日：令和4年6月24日

◇議案：公益財団法人佐賀県健康づくり財団の理事長、副理事長、専務理事及び常務理事の選定（互選）に関する提案について

◇送付日：令和4年6月30日

◇決議日：令和4年7月5日

◇議案：公益財団法人佐賀県健康づくり財団の「副理事長による理事長の職務代理の順序」及び「顧問委嘱」に関する提案について

3. 常務理事会（43回）

毎週木曜日

ただし、通常理事会開催週は除く

4. 監査会（1回）

令和4年4月21日（木）

5. 委員会

① 事業推進委員会（12回開催）

② 学校検診委員会・学校心臓検診専門委員会合同会議（1回開催）

③ 臨床検査精度管理委員会

・委員会（2回開催（うち1回は書面開催））

・調査解析作業部会（3回開催）

6. その他の事業

行事・会議等	日(曜日)	場 所	出席者
第 53 回九州地区医師会立共同利用施設連絡協議会施設長会(Web 開催)	4 月 9 日 (土)	オンライン	枝國副理事長、瀬戸口局長代理、清水課長
第 53 回九州地区医師会立共同利用施設連絡協議会	7 月 9 日 (土)	大分市及び オンライン	志田副理事長、枝國副理事長、佐野専務理事、甲佐常務理事、樗木理事、他職員 12 名
2022 年度日本対がん協会全国事務局長会議	7 月 1 1 日 (月)	オンライン	瀬戸口局長代理、清水部長
全国医師会共同利用施設施設長検査健診管理者連絡協議会	7 月 1 5 日 (金) ~ 7 月 1 6 日 (土)	オンライン	清水部長、山田部長、北島課長、清水課長
2022 年度がん征圧全国大会	9 月 2 日 (金)	オンライン	佐野専務理事、瀬戸口局長代理、清水部長、他職員 6 名
令和 4 年度結核予防会複十字シール運動担当者第 1 回オンライン会議	9 月 1 5 日 (木)	オンライン	岸川職員
佐賀県がん対策等推進協議会乳がん部会	1 月 1 0 日 (火)	佐賀県庁	福山職員
佐賀県がん対策等推進協議会子宮がん部会	1 2 月 2 6 日 (月)	佐賀県庁	北島課長
第 74 回結核予防全国大会	2 月 1 4 日 (火) ~ 2 月 1 5 日 (水)	ホテル日航熊本	佐野専務理事、山口課長補佐
令和 4 年度結核予防会・日本対がん協会九州・沖縄各県支部合同会議	2 月 1 7 日 (金)	オンライン	佐野専務理事、門田課長、水町課長
佐賀県がん対策等推進協議会胃・大腸がん部会	3 月 1 4 日 (金)	佐賀県庁	門田課長
令和 4 年度佐賀県がん対策等推進協議会	3 月 2 7 日 (月)	佐賀県庁	清水部長

Ⅱ 公益目的事業の概況に関する事項

公益目的事業として下記の7つの事業を実施しました。

1. 保健啓発事業
2. 調査研究事業
3. 保健活動従事者研修事業
4. がん患者保健支援事業
5. 健診事業
6. 健診結果フォロー事業
7. 関係団体への施設貸与事業

1. 保健啓発事業

県、市町、佐賀県医師会、がん患者会等の各種団体と連携し、当財団が保有している専門的な知見（疾病、予防医学、医療、保健向上のための課題等）や情報（疾病罹患の状況、健診の方法や効果、県民自らできる健康づくりの取り組み等）を活用して、健康づくりに関する正しい知識と予防思想の普及啓発に取り組みました。

（1）市町保健施策等への支援

市町の健康づくり担当者を対象とした会議を開催し、健康診断（以下「健診」という。）の普及や精度管理、有効な健診を実施するための意見交換を行うとともに、当財団が実施した健診結果の集計・分析結果や健診の課題等を紹介し、市町の保健事業の推進、当財団と市町との協力関係の構築を図りました。

なお、コロナの影響により、令和2年度に大幅減少した受診者数が本年度も思うように回復しないことから、受診回復に向けての対策等について意見交換を行いました。また、がん検診率の向上に向けて、がん対策推進基本計画（国・県策定、H20年度～）が推進される中、市町ごとのがん検診の集計結果、がん・がん疑い受診者の追跡調査・分析の結果を各市町に提供し、市町の保健政策の推進を支援しました。

（市町健康づくり担当者を対象とした会議開催状況）

○第1回

◇日 時：令和4年10月14日（金）14時～15時

◇会 場：オンライン開催

◇内 容：健診事業の実施方法、健診料金等に関する説明及び意見交換

○第2回

◇日時：令和5年3月9日（木）14時～15時

◇会場：オンライン開催

◇内容：①健診の精度管理、実施方法、計画等に関する報告及び意見交換

②講演「最近の佐賀県大腸がん検診について」

（佐賀大学医学部放射線科 准教授 水口昌伸先生）

（2）講演会等を通じた啓発

健診受診率の低迷が続く中、県民の健康づくりへの関心を高める必要から、県内で開催される講演会等に、当財団職員等を積極的に派遣するとともに、平成24年度からは、一般県民向けの独自の健康づくり講演会も開催し、啓発活動を充実してきました。

① 2022がん征圧県民のつどい

◇日時：令和4年9月17日（土）10時～13時

◇場所：アバンセ（佐賀市）

◇参加者：一般県民 約110名

◇広報：新聞広告、市町広報、案内チラシ配布

◇公演：KISU リトルアンサンブルの皆様による演奏

◇講演：「がんの基礎知識 ～がん検診の重要性について～」

佐賀県医療センター好生館館長 佐藤 清治先生

◇授与式：佐賀さいこう表彰（がん対策部門） 佐賀県知事より表彰

◇ホワイエ：・がん相談ダイヤル、がん患者団体の紹介

・レントゲンフィルム展示

・細胞診画像展示

・乳がん触診モデル

・RFL紹介コーナー

主催：公益財団法人佐賀県健康づくり財団

後援：佐賀県、日本対がん協会、佐賀県女性と生涯学習財団、佐賀大学医学部附属病院、佐賀県医療センター好生館、唐津赤十字病院、嬉野医療センター、佐賀県市長会、佐賀県町村会、佐賀県医師会、佐賀県歯科医師会、佐賀県薬剤師会、佐賀県看護協会、佐賀県栄養士会、佐賀県商工会議所連合会、佐賀県商工会連合会、佐賀県地域婦人連絡協議会、九州国際重粒子線がん治療センター、佐賀県国民健康保険団体連合会、佐賀県保険者協議会、全国健康保険協会佐賀支部、健康保険組合連合会佐賀連合会、佐賀産業保健総

合支援センター、NPO法人クレブスサポート、サガテレビ、NHK佐賀放送局、NBCラジオ佐賀、エフエム佐賀、えびすFM、ぶんぶんテレビ、朝日新聞社、毎日新聞社、読売新聞西部本社、佐賀新聞社、西日本新聞社（順不同）

② りんどうの会10周年記念講演会

- ◇日時：令和4年10月1日（土）13時～16時30分
- ◇会場：佐賀メディカルセンタービル 4階・城内記念ホール
- ◇主催：りんどうの会（がん遺族の会佐賀）
- ◇共催：公益財団法人佐賀県健康づくり財団
- ◇内容：がん遺族へのグリーフケア及び研修
- ◇対象者：がんで愛する人を亡くされた方、一般の方

③ ストーマ装具勉強会

- ◇日時：令和5年1月29日（日）10時～12時30分
- ◇会場：佐賀メディカルセンタービル 4階・城内記念ホール
- ◇主催：公益社団法人日本オストミー協会佐賀県支部
- ◇後援：公益財団法人佐賀県健康づくり財団
- ◇内容：装具や漏れ対策商品等の種類や特徴、利用の多い商品等についての説明。
- ◇対象者：オストメイト（人工肛門・人工膀胱造設者）

(3) 各種イベントと連携した啓発

民間のイベント事業と連携し、当財団のブースを設けたり、検診車の見学会を行ったりして、県民の保健意識の高揚を図りました。

① サガテレビ春フェス

- ◇日時：令和4年4月29日（金・祝）～5月1日（日）
10時～16時
- ◇会場：サガテレビ周辺
- ◇主催：サガテレビ
- ◇参加内容：

会場内にブースを設け、子宮がん検診と乳がん検診の啓発活動を行いました。乳がん検診コーナーでは細胞像の写真の展示や、県内の死亡率・受診率の表を展示し、乳がん検診コーナーでは、視触診モデルに直接触っていただき、乳がん検診車の内部の装置や更衣室等の見学等を行いました。

② リレー・フォー・ライフ・ジャパン2022佐賀

(天候不順の為18日は中止)

◇日時：令和4年9月17日(土) 13時～21時

◇会場：どんどんの森広場、アバンセ

◇主催：リレー・フォー・ライフ・ジャパン佐賀実行委員会
公益財団法人日本対がん協会

◇参加内容：

リレーウォークイベント会場にブースを設け、佐賀県がん患者団体等と協力し、がんに関する情報提供を行いました。

③ ばぶばぶフェスタ

◇日時：令和4年10月16日(土) 10時～16時

◇会場：どんどんの森広場、アバンセ周辺

◇主催：佐賀県・佐賀新聞社

◇参加内容：

会場内に専用ブースを設け、特に来場が多い女性を対象に、パネルの掲示、啓発資料の配布、保健師による乳房触診モデルを使った自己触診指導などを実施しました。

④ 乳がん検診啓発活動

日本対がん協会発行の乳がん・子宮頸がん無料クーポン券を活用し、佐賀県健診・検査センター2Fで検診を実施し、受診者に対してがん検診の必要性を啓発するとともに、継続的な受診を呼びかけた。

(4) インターネットや広報誌を通じた広報・啓発

当財団のホームページ、広報誌「さが健財だより すこやか」により、生活習慣病等についての知識、健康づくりに取り組む事業所の紹介、健康づくりの実践のすすめなどの情報を提供しました。

① 「さが健財だより すこやか」の発行

◇発行回数：年間2回(夏号・新春号)

◇送付先：県、市町、医療機関、薬局、事業所等

◇発行部数：4,000部/各号

◇サイズ・ページ数：

夏号 A4サイズ 8ページ/新春号 A4サイズ10ページ

(5) 公益財団法人結核予防会、公益財団法人日本対がん協会と連携した広報・啓発

① 結核予防週間の取組み及び複十字シール募金運動

- ・ 県知事の表敬訪問
結核予防会による複十字シール運動が8月1日より開始されることから、当財団では例年通り結核の現状報告と、複十字シール運動の意義を理解頂くと共に、結核撲滅に向けた対策推進に協力して頂くことを目的として8月3日(水)に県知事(代理の健康福祉部長)を表敬訪問しました。
- ・ ライトアップ
結核予防に関する普及啓発のため、結核予防週間(9月24日～30日)及び世界結核デー(3月24日)に、佐賀メディカルセンタービル西側に赤色にライトアップしました。
- ・ 募金活動
県庁各課や保健福祉事務所、県医師会、県歯科医師会、県薬剤師会、事業所等に対する募金活動、健康を守る佐賀県婦人の会の協力を通じた募金活動を実施し、その募金は公益財団法人結核予防会に集約して、結核に関する医療研究や広報活動等に活用されています。

② がん征圧月間の取組み及び募金活動

- ・ ポスター掲示及び配布
9月のがん征圧月間に佐賀メディカルセンタービル内の掲示板にがん征圧を呼び掛けるポスターを掲示すると共に、県、保健所、市町、国公立病院、県医師会会員、県歯科医師会会員、県薬剤師会会員、県婦人連絡協議会、報道機関等にポスター計1,000枚を送付しました。
- ・ 募金活動
啓発活動と合わせて、県や保健福祉事務所、県医師会、県歯科医師会、県薬剤師会、事業所等の協力の下、がん征圧のための寄付金(募金)を集め、がん電話相談ダイヤル事業の財源の一部とするなど、がん対策に活用しました。

③ 保健関連刊行物による情報提供

結核予防会、日本対がん協会が、全国の支部を通じて収集した健診情報や保健に関する新たな情報を掲載した定期情報誌「複十字」(結核予防会隔月発行、無料)、「対がん協会報」(日本対がん協会毎月発行、有償購入)を、行政機関や公共施設、当財団が健診を実施している事業

所等、約200カ所に送付して情報提供を行いました。

※上記保健啓発事業の財源

- (1)～(4)の事業は、健診・検査事業収益を財源としています。ただし、(3)の一部は、日本対がん協会のクーポンを利用しています。
- (5)の事業は、結核予防会本部からの交付金、がん征圧募金及び当財団の健診・検査事業収益を財源としています。

2. 調査研究事業

健診・検査結果、追跡調査結果等のデータを集計分析し、健診・検査事業の精度管理、外部への情報提供に活用しました。

(1) 事業年報等の報告書による情報提供

令和2年度に当財団が実施した全ての健診・検査のデータの集計分析結果や研究活動成果を事業年報として取りまとめ、医療関係機関等に配布しました。

なお、同データは、日本対がん協会にて全国集計及び分析を行い、「がん検診の実施状況」として公表されました。

◇内容

- ・健診・検査事業における受診者数、受診率、精密検査率、疾病発見数（追跡調査結果）及びその経年変化状況など
- ・研究事業の発表成果等

◇配布先

県、保健所、市町、健康保険者、県・地区医師会、健診機関、佐賀大学医学部、医療機関、報道機関等

◇配布数 約130部

(2) 学会・学術集会等への参画

がん検診の精度の向上を図るため、がん検診の際のX線撮影や細胞診などに関する学会等に参画しました。

① 学会・学術集会

学会等名	開催日
日本輸血・細胞治療学会学術総会（WEB開催）	5月27日～5月29日
日本臨床細胞学会総会（WEB開催）	6月10日～6月12日
第62回日本人間ドック学会学術学会（WEB開催）	9月12日～9月30日
日本臨床細胞学会秋期大会（WEB開催）	11月5日～11月6日

② 研修会等

研修名	開催日
(佐賀県) 令和4年度 地域保健福祉従事者研修会 (WEB開催)	1月12日
(日本サイコオンコロジー学会) がんサポートグループ企画・運営者のための研修会 (WEB開催)	2月11日
(公益財団法人日本対がん協会・公益財団法人結核予防会) 令和4年度診療放射線技師研修会	3月22日 ～3月24日

(3) がん検診精度管理事業 (県委託事業)

がん検診の診断結果、医療機関に対する追跡調査で把握した最終診断結果等を検証し、がん検診の精度管理、検診技術の向上に努めました。

① 肺がん症例検討及び検診技術の評価検討

- ◇期 日：令和5年3月15日 (水)
- ◇場 所：佐賀県健康づくり財団 1階読影室

② 乳がん症例検討及び検診技術の評価検討

- ◇期 日：令和5年3月17日 (金)
- ◇場 所：佐賀県健康づくり財団 1階読影室

③ 子宮(頸)がん症例検討及び検診技術の評価検討

- ◇期 日：令和5年3月4日 (土)
- ◇場 所：佐賀メディカルセンタービル 4階城内記念ホール

④ 胃がん検診技術の評価検討

- ◇期 日：令和5年3月24日 (金) (運営委員会開催時)

(4) 佐賀県市町対策型胃内視鏡検診運営委員会事業

令和2年度から全20市町で実施されている胃内視鏡検診を円滑に、また効率的、効果的に実施するために、運営委員会を開催した。

① 令和4年度第1回佐賀県市町対策型胃内視鏡検診運営委員会

- ◇開催方法：書面会議 (コロナウイルス感染予防のため)
- ◇日 時：令和4年10月21日 (金) 発信
- ◇参加者：42名

② 令和4年度第2回佐賀県市町対策型胃内視鏡検診運営委員会

- ◇開催方法：書面会議 (コロナウイルス感染予防のため)

- ◇日 時：令和5年3月24日（金）発信
- ◇参加者：42名

（5）臨床検査精度管理事業（佐賀県医師会、佐賀県臨床検査技師会との共催）

① 佐賀県医師会臨床検査精度管理調査

- ◇調査期間：令和4年10月12日（水）～31日（月）
- ◇参加施設：調査対象施設 53施設 一般参加医療機関116施設
合計169施設

② 佐賀県医師会臨床検査精度管理調査報告会

- ◇日 時：令和5年2月18日（土）15時00分～17時30分
- ◇開催方法：オンライン方式
- ◇内 容：①臨床検査精度管理調査の解析報告・情報提供
②特別講演
「佐賀県メタボ癌に立ち向かうための疾病対策モデルと臨床検査の重要性」
講師：佐賀大学医学部附属病院肝疾患センター
特任教授 高橋 宏和 先生
- ◇オンライン接続数：94接続（医師、臨床検査技師他）

※上記調査研究事業の事業実施形態・財源

- （1），（2），（5）は、財団独自の事業で、健診・検査事業収益を財源にしています。
- （3）の事業は、佐賀県からの委託事業であり、受託料を財源としています。
- （4）の事業は、市町からの委託事務であり、委託料を財源としています。

3. 保健活動従事者研修事業

健診・検査や特定保健指導等の業務に従事する医療資格者のための研修等を実施し、健診等に関する知識・技術の向上を図りました。

（1）がん検診従事者講習会（県委託事業）

- ① 第1回佐賀県肺がん対策医会セミナー（第207回 佐賀県胸部疾患アーベント）**
- ◇期 日：令和4年5月27日（金）18：30～20：00
- ◇会 場：ガーデンテラス佐賀 ホテル&マリトピア
3F グランドI
- ◇対 象：医師

◇特別講演

座 長：佐賀大学医学部 放射線医学講座 教授 入江 裕之 先生

演 題：『胸部 X 線写真による肺がん検診：見落としを少なくする
ポイント』

演 者：九州大学大学院医学研究院 保健学部門医用量子線科学分野
教授 藪内 英剛先生

② 第 166 回佐賀県胃癌・大腸癌検診医会研修会

◇期 日：令和 5 年 3 月 11 日（土） 16：00～17：35

◇会 場：佐賀メディカルセンタービル 4 階 城内記念ホール
及びオンライン開催のハイブリッドセミナー形式

◇対 象：医師

◇一般演題

座 長：佐賀県胃癌・大腸癌検診医会 理事

佐賀大学医学部附属病院 光学医療診療部 部長

下田 良先生

演 題：「抗血栓薬服用者における上部消化管出血のマネジメント」

演 者：NHO 嬉野医療センター 消化器内科 医長

山口 太輔先生

◇特別講演

座 長：佐賀県胃癌・大腸癌検診医会 会長

佐賀大学医学部 内科学講座 消化器内科 教授 江崎 幹宏 先生

演 題：「上部消化管内視鏡診断のトピックス - 自己免疫性胃炎合
併胃癌と非乳頭部十二指腸腫・癌について -」

演 者：松山赤十字病院 副院長（兼）消化管内科 部長

蔵原 晃一先生

③ 第 1 回子宮（頸）がん検診従事者講習会（佐賀県産婦人科医会・佐賀
産科婦人科学会「佐賀産婦第 226 回学術研修会との共催」）

◇期 日：令和 4 年 12 月 3 日（土）

◇会 場：佐賀メディカルセンタービル 4 階 城内記念ホール

◇対 象：医師

◇一般演題

・「GeIPOINT V-Path®を利用した腹腔鏡下腔式子宮全摘術の経験とそ
の検討」佐賀県医療センター好生館 産婦人科

・「帝王切開後の皮膚癒痕部に生じた皮膚子宮内膜症の 1 例」
佐賀大学医学部 産科婦人科学

- ・「周閉経期でのホルモン療法終了後の過多月経に対し治療を要した3症例」 JCHO佐賀中部病院 婦人科
- ・「唐津地域における婦人科癌のターミナルケアについて」
馬渡島診療所、唐津赤十字病院 産婦人科、河畔病院緩和ケア科
- ・「妊娠中の血小板減少」 佐賀大学医学部 産科婦人科学
- ・「未破水の高度子宮内炎症症例に対する羊水灌流療法」
NHO佐賀病院 総合周産期母子医療センター 産婦人科
- ・「双胎一児に多発心臓腫瘍を認めた一例」
NHO佐賀病院 総合周産期母子医療センター 産婦人科
- ・災害時小児周産期リエゾンの概要説明と PEACE 入力訓練
NHO佐賀病院 産婦人科長

◇特別講演

座 長：佐賀大学医学部 産婦人科教室 教授 横山 正俊 先生
 演 題：「産前産後のメンタルケア漢方」
 演 者：社会医療法人愛育会福田病院 病院長 河上 祥一 先生

④ 第2回子宮（頸）がん検診従事者講習会

（第39回佐賀県臨床細胞学会および佐賀県産婦人科医会・佐賀産科婦人科学会「子宮がん研修会」との合同開催）

◇期 日：令和5年3月4日（土）

◇会 場：佐賀メディカルセンタービル4階 城内記念ホール

◇対 象：医師、臨床検査技師（細胞検査士）

◇一般演題

座 長 佐賀中部病院 山崎文朗 先生

佐賀県医療センター好生館 坂井真一技師

- ・「ハイリスクHPV検査併用子宮頸がん検診の実績報告」
佐賀県健康づくり財団佐賀県健診・検査センター臨床検査部、佐賀大学医学部産婦人科
- ・「後腹膜に嚢胞状転移巣を形成し、乳がん転移との鑑別を要した顎下腺腺様嚢胞癌の1例」
佐賀大学医学部附属病院 病理部・病理診断科 佐賀大学医学部
病因病態科学講座 診断病理学分野 佐賀大学医学部 耳鼻咽喉科・頭頸部外科 佐賀大学医学部 一般・消化器外科 佐賀大学医学部 臨床検査医学講座
- ・「細胞診で推定可能であった涙腺多形腺腫の1例」
佐賀大学医学部附属病院 病理部・病理診断科 佐賀大学医学部

脳神経外科 佐賀大学医学部 病因病態科学講座 診断病理学
分野 佐賀大学医学部 臨床検査科学講座

◇2022年度 佐賀県臨床細胞学会定期総会

◇教育講演

座長 佐賀大学医学部病因病態科学 教授 相島 慎一 先生

・「唾液腺腫瘍の病理と細胞診：多形腺腫、ワルチン腫瘍とその鑑別
を極める」

岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 病理学（腫瘍病理）教授

山元 英崇 先生

◇特別講演

座長 佐賀大学医学部産婦人科 教授 横山 正俊 先生

・「子宮頸がんについて」

佐賀大学医学部産科婦人科学教室 准教授 奥川 馨 先生

（2）保健指導支援ステーション事業（県委託事業）

① 基礎研修コース

特定保健指導に従事する人材の育成と活用を目的に、厚生労働省の研修
ガイドラインに沿った研修を開催しました。

【基礎研修①】

◇期 日：令和4年10月23日（日）・11月3日（木・祝）

◇会 場：佐賀メディカルセンタービル 4階城内記念ホール

◇対象者：特定保健指導従事者

◇研修修了者：42名

◇内容・講師

・「特定健診・特定保健指導の理念・制度・仕組み」

講師 佐賀県国民健康保険課主任保健師 田中 久美子 氏

・「アルコールに関する保健指導の実際」

講師 肥前精神医療センター医師 依存症治療センター長
武藤 岳夫 先生

・「喫煙に関する保健指導」

講師 佐賀県健康づくり財団常務理事 甲佐 和宏 先生

・「食生活に関する保健指導」

講師 西九州大学 健康栄養学科教授 久野 一恵 先生

・「口腔衛生に関する保健指導

生活習慣病予防のための口腔知識」

講師 小野デンタルオフィス 医師 小野 大輔 先生

・「身体活動に関する保健指導」

- 講師 福岡大学 スポーツ科学部教授 桧垣 靖樹 先生
- ・「評価」
 - 講師 佐賀県国民健康保険課主任保健師 田中 久美子 氏
- ・「初回面接」
 - 講師 ライフスタイル医科学研究所所長
西九州大学特命教授 庄野 菜穂子 先生
- ・「全体のまとめ／自己学習に向けたヒント」
 - 講師 ライフスタイル医科学研究所所長
西九州大学特命教授 庄野 菜穂子 先生
- ・「保健指導の実際」
 - 講師 佐賀市健康づくり課 山崎 ちあき 氏

【基礎研修②】

- ◇期 日：令和4年11月23日（水・祝）
- ◇会 場：佐賀メディカルセンタービル4階 城内記念ホール
- ◇対象者：特定保健指導従事者
- ◇研修修了者：9名
- ◇内容・講師
 - ・特定健診・特定保健指導、生活習慣病予防に関する最新情報
行動変容に関する理論と実践
 - 講師 ライフスタイル医科学研究所所長
西九州大学特命教授 庄野 菜穂子 先生
 - ・特定保健指導に関連する注意事項
 - 講師 ライフスタイル医科学研究所所長
西九州大学特命教授 庄野 菜穂子 先生
 - ・服薬のための保健指導
 - 講師 佐賀県薬剤師会理事 北 雄一郎 先生
 - ・困難事例の検討
 - 講師 あだち健康行動学研究所所長 足達 淑子 氏
 - ・評価 保健指導の効果分析
 - 講師 佐賀県国民健康保険団体連合会保健師 嘉村真由美 氏

② 指導力向上研修コース

特定保健指導従事者が、保健指導における具体的なアプローチに必要な専門的知識や技術を習得し、対象者の行動変容に有効な保健指導が実施できるようになることを目的に、標記研修を開催しました。

【Aコース】

◇期 日：令和4年12月11日（日）

◇会 場：佐賀メディカルセンタービル4階 城内記念ホール

◇対象者：特定保健指導従事者

◇研修修了者：39名

◇内容・講師

「医療・健診のデータから佐賀県の状況を把握する、保険者の課題や特性を知る」

全国健康保険協会佐賀支部 保健師 大江 千恵子 氏
佐賀県国民健康保険団体連合会 保健師 永渕 めぐみ 氏

「肥満、減量に関する知識、佐賀大学肥満外来での取り組み」

佐賀大学医学部附属病院肝疾患センター センター長
高橋 宏和 先生

【Bコース】

◇期 日：令和5年1月15日（日）

◇会 場：遠隔研修 Web 会議アプリ「ZOOM」を使用

（ホスト：佐賀県健康づくり財団、共同ホスト：講師 受講生：自宅、職場等）

◇対象者：特定保健指導従事者

◇研修修了者：88名

◇内容・講師

「脳科学から肥満メカニズムを知る 肥満に関する最新情報（前半）」

「脳科学から肥満メカニズムを知る 肥満に関する最新情報（後半）」

「保健指導に落とし込むために保健指導に求められること（演習）」

琉球大学大学院医学研究科 内分泌代謝・血液・膠原病内科学
第2内科 教授 益崎 裕章 先生

③ 人材登録事業

研修で育成した特定保健指導業務に従事できる有資格人材を、特定保健指導実施義務を担う市町等の保健指導事業に適切に活用し、特定保健指導を円滑に行うために、人材の登録を行い、県内健康保険の各保険者に情報提供しました。

(3) 佐賀県市町対策型胃内視鏡検診運営委員会事業（研修会）

がん検診に関する国の指針の改正（平成28年4月1日施行）に伴い、胃がん検診の方法に胃内視鏡検診が導入されたため、その精度管理のための研修事業を実施しました。

①（第1回）第163回佐賀県胃癌・大腸癌検診医会研修会及び佐賀県市町対策型胃内視鏡検査運営委員会・胃がん検診内視鏡検査研修会

◇期 日：令和4年6月10日（土）

◇会 場：佐賀メディカルセンタービル4階城内記念ホール及びWEB開催

◇対 象：医師、診療放射線技師

◇検診報告

・「佐賀県における対策型胃内視鏡検診の現状」

済生会唐津病院 光学診療部長 遠藤 広貴 先生

・「平成30年度、令和1年度の佐賀県における対策型大腸検診の報告」

佐賀大学医学部 放射線医学教室 准教授 水口 昌伸 先生

◇特別講演

・司 会・座 長：佐賀県胃癌・大腸癌検診医会 会長

江崎 幹宏 先生

・「対策型胃がん内視鏡検診の現状と課題～ピロリ除菌としてのPPIの役割を含めて～」

福岡赤十字病院 消化器内科 副院長・消化器内科部長

平川 克哉 先生

②（第2回）第165回佐賀県胃癌・大腸癌検診医会研修会及び佐賀県市町対策型胃内視鏡検査運営委員会・胃がん検診内視鏡検査研修会

◇期 日：令和4年11月19日（土）

◇会 場：ホテル&リゾート佐賀唐津及びWEB開催

◇対 象：医師

◇指定講演

座 長：佐賀県胃癌・大腸癌検診医会 理事

唐津赤十字病院 第一内科部長 野田 隆博 先生

演 題：「胃癌検診における内視鏡検査の実際 ～基礎から実践～」

演 者：唐津赤十字病院 内科 竹内 祐樹 先生

◇特別講演

座 長：佐賀県胃癌・大腸癌検診医会 会長

佐賀大学医学部 内科学講座 消化器内科 教授

江崎 幹宏 先生

演 題：「大腸内視鏡スクリーニングにおける見落としを減らすコツと工夫」

演 者：埼玉医科大学医学部 消化器内科 教授 今枝 博之先生

③ (第3回) 第166回佐賀県胃癌・大腸癌検診医会研修会及び佐賀県市町対策型胃内視鏡検査運営委員会・胃がん検診内視鏡検査研修会

◇期 日：令和5年3月11日(土)

◇会 場：佐賀メディカルセンタービル4階城内記念ホール及び及びWEB開催

◇対 象：医師

◇基調講演

座 長：佐賀県胃癌・大腸癌検診医会 理事

佐賀大学医学部附属病院 光学医療診療部 部長 下田良 先生

演 題：「抗血栓薬服用者における上部消化管出血のマネジメント」

演 者：NHO 嬉野医療センター 消化器内科 医長 山口 太輔 先生

◇特別講演

座 長：佐賀県胃癌・大腸癌検診医会 会長

佐賀大学医学部 内科学講座 消化器内科 教授

江崎 幹宏 先生

演 題：「上部消化管内視鏡診断のトピックス –自己免疫性胃炎合併胃癌と非乳頭部十二指腸腺腫・癌について–」

演 者：松山赤十字病院 副院長(兼)消化管内科 部長

蔵原 晃一 先生

※上記保健活動従事者研修事業の実施形態・財源

(1) の事業は、佐賀県からの委託事業であり、委託料を財源としています。

(2) の事業は、佐賀県からの委託事業で、委託料を財源としています。

なお、当該事業は、佐賀県、県内市町、佐賀県医師会、佐賀県看護協会、佐賀県栄養士会、健保組合、全国健康保険協会佐賀県支部、共済組合の代表者で構成する企画会議で、研修計画等を決定し、事業を推進しています。

(3) の事業は、市町からの委託事務で、委託料を財源としています。

4. がん患者保健支援事業

平成27年9月に佐賀県がん総合支援センターを設置し、がんの患者・家族や遺族など、がんに関する悩みを持つ方に対して、不安や悩みの解消、治療・日常生活への意欲の増進等を支援するため、面談や電話相談、患者等間の交流事業を実施しました。

また、個々のがん患者等に対しては、面談や電話相談と交流事業で相乗的な支援ができるよう取り組みました。

(1) がん相談事業（県委託事業）

電話相談業務専任の相談員（週5日の相談日を保健師・看護師5名で分担）を配置し、相談専用ダイヤルを設けて、がん患者やその家族をはじめ、がんに関する悩みを持つ県民からの相談に対応しました。

◇相談開設日：毎週 月～金曜日 9時30分～13時00分
14時00分～16時30分

◇電話番号：0120-246-388（フリーダイヤル）

◇広報：当財団のホームページ、ポスターの掲示（医療機関等）、検診車ボディへの表示、チラシの配布、新聞広告（無償）等

◇電話相談件数：161件（令和3年度：157件）

◇面談件数：252件（令和3年度：206件）

(2) がん患者交流事業（県委託事業）

がん患者及びその家族、遺族を対象に、講演会又はレクリエーション等の催事及び参加者同士が交流できる意見交換会を実施しました。

なお、社会福祉士、臨床心理士、がん相談員、保健師等の医療有資格者及び県内がん患者団体代表者等（ピアサポーター等）が参画しました。

① がん患者・家族等交流会

1) がん患者・家族つどいの会

○第1回 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

○第2回

◇日時：令和4年11月20日(日) 13:00～16:00

◇会場：佐賀メディカルセンタービル4階 城内記念ホール

◇参加者：30名

◇内容：

1. レクリエーション

“消しゴムでオリジナルはんこづくり”

講師：小川 真由子氏

2. グループ別懇談会（3グループ）

グループごとにファシリテーター（臨床心理士、がん相談員、保健師）、ピアサポーター（サバイバー）を配置して実施。懇談の内容は、自己紹介、体験談、治療の現状・悩み、セカンドオピニオン、治療方法、家族からの支え、病気進行への不安、生きがいや趣味等。

3. スタッフによる反省会

○第3回

◇日時：令和5年3月19日(日) 13:00～16:00

◇会場：佐賀メディカルセンタービル1階エントランスホール
4階城内記念ホール

◇参加者：37名

◇内容：

1. 「ハーブの音色でリラックス」

演奏：中村理恵さん

2. グループ別懇談会（4グループ）

グループごとにファシリテーター（臨床心理士、がん相談員、保健師）、ピアサポーター（サバイバー）を配置して実施。懇談の内容は、自己紹介、体験談、治療の現状・悩み、セカンドオピニオン、治療方法、家族からの支え、病気進行への不安、生きがいや趣味等。

3. スタッフによる反省会

2) がん遺族つどいの会

○第1回 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

○第2回

◇日時：令和5年1月7日(土) 13:00～16:00

◇会場：佐賀メディカルセンタービル1階 “さん愛プラザ”、エントランスホール

◇参加者：15名+3名（演奏者）

◇内容：

1. 交流会

2. 音楽鑑賞会

女性二重唱コーラスグループ「Tutti（トゥッティ）」

② 地域型がんサロン事業

各地域からの交流会への参加希望に十分に応えることができないため、各地域のがん経験者等のボランティアの協力を得て、受診している医療機関やがんの部位に関係なく誰でも参加できる地域型がんサロン（地域版がん患者等つどいの会）を開催しました。

- ◇開催時期 毎月又は隔月1回
- ◇開催場所 県内4カ所（鳥栖、多久、唐津、杵島）

③ 常設型がんサロン事業

佐賀メディカルセンタービル1階に常設のがんサロン（さん愛プラザ）を設置し、がん経験者等のボランティアの協力を得て、受診している医療機関やがんの部位に関係なく誰でも参加できるがんサロンを開催しました。

- ◇開催場所 佐賀メディカルセンタービル1階
- ◇開設日時 毎週月～金曜日 9時00分～17時00分
毎月原則第3日曜日 13時00分～16時00分
- ◇スタッフ がん相談員、ピアサポーター、社会福祉士
- ◇内 容 がん経験者、その家族等を対象にした交流サロン
- ◇ご利用者件数 864件（令和3年度：1075件）

（3）がんピアサポーター養成事業（県委託事業）

上記の地域型がんサロン事業をはじめ、県内の医療機関やがんサロン等において、ピアサポーターとして活動する人材を養成するための研修会「がんピアサポーター・フォローアップ研修およびおしゃべりサロン事業従事者等研修会」を開催しました。

① 第1回研修会

- ◇日 時：令和4年6月26日（日） 13：00～16：00
- ◇会 場：佐賀メディカルセンタービル4階 城内記念ホール
- ◇内 容：講義「化学療法の基本知識」
がん化学療法看護認定看護師 佐保 澄子 氏
体験談1 がんピアサポーター 大久保 美奈子
体験談2 がん相談員 横田 栄子
佐賀女子短期大学 准教授 白濱 洋子 氏
ワークショップ「椅子座禅」
佐賀ホスピスを進める会 山下 一徹 氏
- ◇受講者：25名

② 第2回研修会

◇日時：令和4年10月30日(日) 13:00～16:00

◇会場：佐賀メディカルセンタービル4階 城内記念ホール

◇内容：講義①「がん患者・家族の心の声を聴く」

緩和ケア認定看護師 日浦 あつ子 氏

講義②「自分をもっと知ってコミュニケーションに活かそう！」

認定心理士、産業カウンセラー 宮崎 マスミ 氏

◇受講者：21名

③ 第3回研修会

◇日時：令和5年2月26日(日) 13:00～16:00

◇会場：佐賀メディカルセンタービル4階 城内記念ホール

◇内容：講義「身につけておきたいコミュニケーションスキル～相談の受け方と体験の語り方～」

佐賀大学医学部精神医学講座 助教 臨床心理士

松島 淳 氏

◇受講者：20名

(4) その他

① 佐賀県がん患者支援団体交流会

県内には、30ヶ所以上のがん患者支援団体のがん患者やその家族等の悩みに寄り添った活動を行っています。しかし、支援団体間の交流の機会が今まで持たれておらず、運営方法について課題を持つ団体も少なくありません。このことから、県内のがん患者支援団体等の連携を強化及びがん患者支援者同士の意見交換や情報交換の場として、「佐賀県がん患者支援団体交流会」を開催しました。

◇日時：令和4年11月27日(日) 13:00～16:30

◇会場：佐賀メディカルセンタービル4階 城内記念ホール

◇内容：自己紹介・団体の活動紹介

取組紹介

①佐賀県のがんの現状について

佐賀県健康福祉政策課がん撲滅特別対策室 原成美氏

②佐賀県のがん相談支援センターの取組みについて

佐賀大学医学部附属病院がん相談支援センターMSW

江頭彩氏

③交流会

◇参加者：38名

② 男のがん講座

◇日 時：令和4年12月4日(日) 13:00～16:00

◇会 場：佐賀メディカルセンタービル4階 4階城内記念ホール

◇参加者：27名

◇内 容：

1. 講義「前立腺がんについて」～症状と治療～
佐賀大学医学部泌尿器科学講座 有働和馬 先生
2. 講義「肺がん検診をうけたあとのトリセツE判定の意味がわかりますか？」佐賀県医療センター好生館呼吸器内科 岩永健太郎先生
3. 交流会

③ AYA世代がん講演会

◇日 時：令和5年3月5日(日) 13時～16時

◇会 場：佐賀メディカルセンタービル 4階 城内記念ホール

◇主 催：公益財団法人佐賀県健康づくり財団

◇講 演：

「佐賀県におけるAYA世代のがん対策について」
佐賀県健康福祉政策課がん撲滅特別対策室 主事 原 成美 氏

「AYA世代で希少疾患に罹患 ～2つのハードルを超え私が皆様にお伝えしたい事～」
AYA世代サバイバー 吉岡 紀子 氏

「AYA世代のがん患者の現状と支援について」
国立病院機構九州がんセンター婦人科医長
AYA チームリーダー 園田 顕三 先生

※上記がん患者保健支援事業の実施形態・財源

(1)～(4)の事業は、佐賀県からの委託料、健診・検査事業による収益及び募金収益を財源としています。

5. 健診事業

令和4年度も新型コロナの影響を受けましたが、巡回健診、施設健診ともに健診事業はほぼ計画どおりに実施できました。一方、健診事業の課題は、コロナで落ち込んだ受診者数の早期回復です。特定健診やがん検診など市町健診の受診者数は年々持ち直して来てはいるものの、今年度の受診者数はコロナ前の水準の9割程度にとどまっています。令和5年度は、県・市町と連携した受診勧奨や広報の強化に加え、これまで以上に事前予約制の導入を市町に対して働きかけるなど、受診者数の回復に努めてまいります。

(1) 施設健診

施設健診では、「人間ドック」、「事業所健診」、「毎日健診(市町健診)」などの各種健康診断を佐賀メディカルセンタービル2階で実施しました。1日100名程度の受診受入れを行い、受付時間の時差設定や土日実施(不定期)など、受診希望者の都合に合わせて受診しやすい受入体制を整えました。

また、健診受診エリアを男女別で設けており(一部共有)、安心して、快適に受診できるよう環境整備に努めました。

この他、医療機関よりご紹介の患者にCT検査、超音波検査、内視鏡検査(上部・下部)などを施行するなど、医療機関の保険診療を支援しました。

(2) 巡回健診

佐賀県から無償で貸与された検診車(17台)及び財団整備の検診車(3台)により、過疎地域や山間部地域の住民、受診者数が少ない学校や施設の児童・生徒、事業所の就労者等地理的、時間的な制約などから健診受診機会が制約される方々のため、巡回方式により県下全域で巡回健診を実施しました。

尚、コロナ下で市町住民健診受診が大きく減少しましたが、健診日程調整を行い、市町の要望に合わせて健診機会を提供し、受診者数回復に努めました。

① 受診機会の拡大のための事業

健診受診機会の選択肢を広げる観点から、通常のX線撮影装置では撮影が困難な障害者等に対するポータブル撮影や、受診者の利便性に配慮した公民館健診などを実施しました。

また、土・日・祝日の健診や夜間健診のほか、乳がん検診・子宮がん検診などの女性向けの検診については、女性スタッフだけのレディースデーを設ける

など、健診実施者のニーズに積極的に対応し、受診しやすい健診環境づくりに取り組みました。

- * 土日祝日健診 76日間
- * 夜間検診 10日間
- * レディースデー（女性向け検診日） 12日間

[実施主体による事業区分]

当財団が行っている健診・検査事業は、実施主体によって分けると以下のようになります。

- ・ 市町が実施する特定健康診査、がん検診等
法令等：「高齢者の医療の確保に関する法律」「健康増進法」等
対象：市町の住民
- ・ 事業所健診
法令等：労働安全衛生法等
対象：事業所の労働者
- ・ 学校が行う生徒、職員の健診
法令等：学校保健安全法
対象：学校の児童、生徒、学生及び職員
- ・ 事業所、学校、施設等が行う結核検診
法令等：感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律
対象：事業所の労働者、学校の学生・生徒等、施設の入所

※上記健診事業の実施形態・財源

(1)～(2)の上記健診の実施者（市町、学校等管理者、事業主等）からの依頼を受けて実施しており、健診・検査事業の収益を財源にしています。

6. 健診結果フォロー事業

(1) 結果説明会の支援等

市町が行う健診実施後の受診者への結果説明会などに当財団の保健師を派遣し、住民個々の保健への理解促進と健康管理についての指導を行うとともに、要精密検査の対象者には個別の受診勧奨を実施しました。

(2) 特定保健指導事業

特定健康診査後の特定保健指導が必要な対象者に対して、保険者からの委託を受け、専門的な保健指導を実施しました。

※上記健診結果フォロー事業の実施形態・財源

- (1) の事業は、一部（個別指導を内容とする結果説明会）は保健指導事業収益を財源とし、その他は、健診・検査事業収益を財源としています。
- (2) の事業は、保健指導事業収益を財源としています。

7. 関係団体への施設貸与事業

当財団が保有する城内記念ホール（4階）及び研修室（3階）について、当財団の用途に優先使用した上で、県民の健康増進及び疾病の予防に資する団体へ、施設を貸与（公益財団佐賀県健康づくり財団研修施設使用規程に基づき、使用料を徴収）しました。

（令和4年度実績） 貸与件数：109件

Ⅲ 収益事業の概況に関する事項

収益事業として下記の事業を実施しました。

1. 臨床検査事業

県内医療機関の診療支援の一環として、検体検査を主体とし、医療機関から委託される尿・糞便等検査、血液学的検査、生化学的検査、免疫学的検査、輸血検査、微生物学的検査、病理学的検査を実施しました。

臨床検査の実施に当たっては、検査結果の質を担保するため、各事業の外部精度管理調査に参加し、精度管理の向上を通して、医療機関からの信頼を得られるよう取り組みました。

また、医療機関からの委託検査については、診療を適切にサポートする上で正確、且つ迅速な検査結果の提供が重要なため、検体の受領に当たっては、十分な集配体制で取り組み、検査結果の報告に当たっては、必要に応じてFAXや電話を利用するとともに、インターネットを活用した臨床検査データ通信システム「Web きゃどらいん」による迅速かつ、利便性の高い情報サービスを実施しました。

しかしながら、年々医療機関からの検体検査受託件数が減少しており今後の対策を模索しています。